

神奈川県 ※Q1の回答は担当者の個人情報であるため省略。

市区町村	Q2		Q3		Q4							Q5
	本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部局に配置されている女性職員の状況を教えてください。(令和4年12月31日現在)		令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？		男女共同参画の視点からの防災研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？							Q4でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	防災・危機管理部局職員総数(人)	うち女性人数(人)	はい	いいえ	Q3で「いいえ」と回答	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。	研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防災・危機管理部局が連携して取り組んだ。	男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	男女共同参画部局、防災・危機管理部局以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。	女性職員への参加助奨(広報、声かけ等)を行った。	その他
横浜市	85	11		○	○							
川崎市	40	4		○	○							
相模原市	25	6		○	○							
横浜須賀野市	18	1		○	○							
平塚市	23	2		○	○							
鎌倉市	7	2		○	○							
藤沢市	23	2	○							○		
小田原市	12	2	○									
茅ヶ崎市	15	1		○	○							
逗子市	5	1		○	○							
三浦市	6	0		○	○							
秦野市	15	0		○	○							
厚木市	8	2		○	○							
大和市	10	1		○	○							
伊勢原市	6	0	○							○		
海老名市	8	1		○	○							
座間市	8	2		○	○							
南足柄市	8	1	○								○	南足柄市としては、実施していないが、職員が男女共同参画研修に参加した。
綾瀬市	7	0	○							○		
葉山町	5	0		○	○							
寒川町	3	0		○	○							
大磯町	6	1	○							○		
二宮町	4	0	○								○	都道府県等の研修に職員が参加しました。
中井町	3	0		○	○							
大井町	5	0		○	○							
松田町	4	0		○	○							
山北町	8	1	○								○	男女共同参画の視点からの防災に関する講習に関係職員を参加させた。
開成町	3	0		○	○							
箱根町	5	0		○	○							
真鶴町	2	0		○	○							
湯河原町	4	0		○	○							
愛川町	4	0	○							○		
清川村	2	0		○	○							









神奈川県 市区町村	Q21			Q22		Q23					Q24
	Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしますか？ (令和4年12月31日時点)		物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時から備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災定や、他の地方公共団体や各種イベント等を通じて啓発した。	その他
横浜市	○			○			○		○	○	
川崎市	○			○				○	○	○	
相模原市			○	○					○	○	
横浜賀市	○			○						○	
平塚市	○			○				○	○	○	
鎌倉市	○			○				○	○	○	
藤沢市	○			○				○	○	○	
小田原市			○	○			○		○	○	
茅ヶ崎市	○			○					○	○	
逗子市	○			○				○			
三浦市	○			○						○	
秦野市	○			○						○	
厚木市	○			○				○	○		
大和市	○			○				○	○	○	
伊勢原市	○			○				○	○	○	
海老名市	○			○						○	
座間市	○			○						○	
南足柄市	○			○					○	○	
綾瀬市	○				○		○				
葉山町	○			○				○		○	
寒川町	○			○						○	
大磯町	○			○						○	
二宮町	○			○						○	
中井町	○				○		○				
大井町			○	○						○	
松田町	○			○				○			
山北町	○			○			○				
開成町	○				○		○				
箱根町	○				○		○				
真鶴町	○				○		○				
湯河原町	○				○		○				
愛川町	○			○				○	○	○	
清川村		○			○		○				

神奈川県														
市区町村														
	Q25 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q26 これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q27 Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	Q28 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q29 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q30 Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q25で「はい」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他		はい	いいえ	Q28で「はい」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	
横浜市		○	○					○				○		
川崎市	○			○							○	○		
相模原市	○					○	自主防災組織の編成・活動に係る手引きに女性の参画について記載した。	○					○	自主防災組織の編成・活動に係る手引きに女性の参画について記載した。
横浜質市	○			○					○					
平塚市	○			○				○				○		
鎌倉市		○	○						○					
藤沢市	○					○	女性視点の避難所運営に関する展示パネルを作成し、総合防災訓練等で掲示するとともに、各地区の総合防災訓練へ職員が派遣し、内容について説明を行った。	○					○	女性視点の避難所運営に関する展示パネルを作成し、総合防災訓練等で掲示するとともに、各地区の総合防災訓練へ職員が派遣し、内容について説明を行った。
小田原市	○			○					○					
茅ヶ崎市	○			○				○						
逗子市	○				○			○						
三浦市	○			○				○					○	避難所運営委員会において、女性の視点やニーズを取り入れるための啓発
秦野市		○	○						○	○				
厚木市		○	○						○	○				
大和市	○			○					○	○				
伊勢原市	○			○					○	○		○		
海老名市		○	○						○	○				
座間市	○			○					○	○			○	
青足柄市	○			○					○	○				
綾瀬市	○				○				○	○			○	防災訓練において女性でも参画できる作業を課題として与え、男女ともに行える範囲で災害対応にあたる啓発を行いました。
葉山町	○				○				○	○			○	葉山女性防火クラブを設立し、定期的に訓練を行っている。
寒川町		○	○						○	○				
大磯町	○			○					○	○		○		
二宮町	○			○					○	○			○	女性防災隊（任意団体）に訓練指導等を依頼し、女性が参加しやすい環境づくりに取り組んでいます。
中井町		○	○							○	○			
大井町	○			○					○	○		○		
松田町	○			○					○	○				
山北町	○			○					○	○			○	自主防災組織リーダー研修会への女性参加について働きかけた。
開成町		○	○							○	○			
箱根町		○	○							○	○			
真鶴町		○	○							○	○			
湯河原町		○	○							○	○			
愛川町	○			○					○	○		○		
清川村		○	○							○	○			

※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものを。

神奈川県 市区町村	Q31 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？（※）		Q32 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q33 Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	Q34 令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q35 Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部局の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない		特にしていない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。 （例：災害対応も被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休業や相談環境の整備等）	
横浜 市		○	○							○	○	○		
川崎 市		○	○							○				
相模原 市		○	○							○	○	○		
横浜 市		○	○							○				
平塚 市		○	○										○	
鎌倉 市	○						○			○		○		
藤沢 市		○	○							○				
小田原 市		○	○							○				
茅ヶ崎 市		○	○								○			
逗子 市	○			○	○					○				
三浦 市		○	○							○				
秦野 市		○	○							○				
厚木 市		○	○							○				
大和市		○	○							○				
伊勢原 市		○	○							○				
海老名 市		○	○								○			
座間 市		○	○							○				
南足柄 市		○	○							○				
綾瀬 市		○					○	避難所を担当する地区対策本部にまんべんなく女性職員を配置し、女性目線がいきわたるよう配慮しました。		○				
葉山 町		○	○							○				
栗川 町	○						○			○				
大磯 町		○	○							○				
二宮 町		○	○							○				
中井 町		○	○							○				
大井 町		○	○							○				
松田 町		○	○								○			
山北 町		○	○							○				
開成 町		○	○							○				
箱根 町		○	○							○				
真鶴 町	○						○			○				
湯河原 町		○	○							○				
愛川 町		○	○									○		
清川 村	○					○				○				



※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動をしているものについて回答したものを。													
神奈川県 市区町村	Q36 令和4年1月1日から令和4年 12月31日までの間に、避難 所が開設されましたか？ (※)		Q37 避難所の開設・運営にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？(※)										Q38 Q37でその他を選択した場合に は回答をお願いします。(※)
	はい	いいえ	Q36で「いいえ」と回答	「避難所 チェックシート」を活用し、避難所の 設置・運営を行った。	避難所の運営 にあたる職員 に「避難所 チェックシート」の活用を 周知した。	プライバシー の確保を行っ た。	要配慮者への 配慮を行っ た。	女性の視点を 踏まえたトイ レ・入浴施設 の設置を行っ た。	女性に対する 暴力の防止・ 安全確保の取 組を行った。	避難所の運営 体制に女性が 参画するよう 推進した。	女性、男性、 育児・介護を 行う世帯等の 多様なニーズ の把握を行っ た。	その他	取組をしてい ない
横浜市	○					○	○		○				
川崎市		○	○										
相模原市		○	○										
横浜国立市	○					○		○	○				
平塚市		○	○										
鎌倉市	○					○							
藤沢市		○	○										
小田原市		○	○										
茅ヶ崎市		○	○										
逗子市	○											○	
三浦市		○	○										
秦野市		○	○										
厚木市		○	○										
大和市		○	○										
伊勢原市	○						○			○		○	車中泊避難スペースの開放
海老名市		○	○										
座間市		○	○										
南足柄市	○			○	○		○						
綾瀬市	○			○	○	○							
葉山町		○	○										
寒川町		○	○										
大磯町		○	○										
二宮町		○	○										
中井町		○	○										
大井町		○	○										
松田町	○					○	○						
山北町	○			○	○	○							
開成町		○	○										
箱根町	○											○	
真鶴町	○			○	○	○	○			○			
湯河原町	○					○	○	○					
愛川町		○	○										
清川村	○					○				○			

※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものを。														
神奈川県 市区町村	Q39 在宅避難、車中泊避難を含む避難者以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q40 Q39でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	Q41 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？（※）		Q42 復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q43 Q42でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）
	Q36で「いいえ」と回答	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った。	その他	取組をしていない		はい	いいえ	Q41で「いいえ」と回答	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	
横浜市				○		市民から物資提供の要望があった場合、提供できるよう事前準備を行っている。		○	○					
川崎市	○							○	○					
相模原市	○							○	○					
横浜賀市					○			○	○					
平塚市	○							○	○					
鎌倉市					○			○	○					
藤沢市	○							○	○					
小田原市	○							○	○					
茅ヶ崎市	○							○	○					
道子市					○			○	○					
三浦市					○			○	○					
秦野市	○							○	○					
厚木市	○							○	○					
大和市	○							○	○					
伊勢原市					○			○	○					
海老名市	○							○	○					
座間市	○							○	○					
南足柄市					○			○	○					
綾瀬市					○			○	○					
葉山町	○							○	○					
寒川町	○							○	○					
大磯町	○							○	○					
二宮町	○							○	○					
中井町	○							○	○					
大井町	○							○	○					
松田町					○			○	○					
山北町					○			○	○					
開成町	○							○	○					
箱根町					○			○	○					
真鶴町		○						○	○					
湯河原町					○			○	○					
愛川町	○							○	○					
清川村					○			○	○					

※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対する災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。							
神奈川県 市区町村	Q44 その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q45 Q44でその他を選択した場合には回答をお願いします。 （※）	Q46 その他に男女共同参画の視点からの防災に関して取り組んでいることがありましたら記載をお願いします。特になし場合は、「特になし」と回答してください。
	Q41で「いいえ」と回答	復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	その他	取組をしていない	
横浜市	○						特になし
川崎市	○						川崎市男女共同参画センターと市民団体の「女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト（JKB）」が協力して、地域への防災をテーマとした出前講座を実施し、また防災イベントへの出店をした。
相模原市	○						相模原市立男女共同参画推進センター（ソレイユさみ）において、下記事業を実施。 ○展示「災害と女性～男女共同参画の視点に立った地域防災～」 書籍の展示やパンフレットの配布 展示期間：令和4年3月1日から3月15日まで ○防災Café「男女共同参画で解決！アウトドアの知識を防災に」 アウトドア防災ガイドを講師に迎え、男女共同参画による多様な防災対策及びアウトドアを参考にした災害対について考える 開催日：令和4年11月5日
横浜賀市	○						横浜賀市地域防災計画地震災害対策計画編P107に「運営委員会は、世帯間の間仕切りの設置などプライバシーに配慮するとともに、男女別の更衣室やトイレ、授乳室を設置などの配慮に努める。また、様々な性自認や性的指向があることを踏まえ、本人が公にしている性自認等を他人に知らせて（漏らして）しまうことのないよう配慮を行うとともに、男女のみの性を前提としない多様な視点を持つよう努める。」と記載するなど、男女共同参画や多様な性の尊重の視点からの防災に取り組んでいる。
平塚市	○						特になし
鎌倉市	○						特になし
藤沢市	○						特になし
小田原市	○						特になし
茅ヶ崎市	○						特になし
逗子市	○						特になし
三浦市	○						特になし
秦野市	○						特になし
厚木市	○						特になし
大和市	○						特になし
伊勢原市	○						特になし
海老名市	○						特になし
座間市	○						特になし
南足柄市	○						特になし
綾瀬市	○						特になし
葉山町	○						特になし
寒川町	○						特になし
大磯町	○						特になし
二宮町	○						特になし
中井町	○						特になし
大井町	○						特になし
松田町	○						特になし
山北町	○						特になし
開成町	○						特になし
箱根町	○						特になし
真鶴町	○						特になし
湯河原町	○						特になし
愛川町	○						特になし
清川村	○						職員数が少ないため、避難所の開設等に伴い、女性職員の配置を考慮していますが、現状は厳しい状況での対応になっています。